

平成31年 3月 26日

（あて先）白山市議会議長

議員氏名 池元 勝



平成30年度政務活動費収支報告について

白山市議会政務活動費の交付等に関する条例第6条の規定により、次のとおり収支報告します。

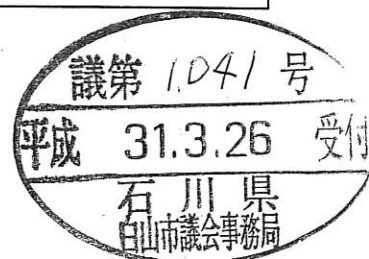
1 収入

政務活動費 720,000 円

2 支出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	132,023円	・会派での東北方面、富山県視察 ・白山市移住体験セミナー参加
研 修 費	401,746円	研修会参加費 ・あなたの質問を変える集中講座 ・第9回日本自治創造学会 等
広 報 費	53,866円	活動報告チラシ費 ウェブサイトサーバ管理費 等
広 聴 費		
要請・陳情活動		
会 議 費	13,000円	石川県郷友会 石川インド協会 年会費等
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	123,460円	新聞購入費 書籍購入費
人 件 費		
事 務 所 費		
会 派 共 用 費		
そ の 他 の 経 費	11,040円	タブレット型端末機通信料
合 計	735,135円	

3 残額

0 円

政務活動費項目別集計表

(単位：円)

議員氏名	池元 勝	平成30年度	No. 1
支出項目	☒ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 広報費 ☐ 会議費	☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費	
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	平成30年6月27日～平成30年7月4日	97,587円	
2	平成30年7月7日～平成30年7月13日	28,240円	
3	平成31年2月21日～平成31年2月25日	6,196円	
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
合 計		132,023円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☒ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	平成30年 7月 2日(月) ～ 7月 4日(水)
使途内容	視察：会派一創会 青森県八戸市行政視察費 岩手県遠野市行政視察費 岩手県紫波町行政視察費 宮城県大河原町行政視察費 山形県天童市行政視察費 出席者：藤田, 西川, 石地, 中野, 池元(5名) 経費内訳：往復交通費及び宿泊代 ¥81,270 現地移動費 ¥3,443 (仙台空港鉄道代, タクシー代, 高速自動車道代, レンタカー保険料, ガソリン代) 視察研修費 ¥3,240 食費 ¥6,930 空港駐車料金 ¥300 手土産代(送料含む) ¥2,404 合計： ¥97,587
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☒ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 30 年 7 月 2 日 (月) ～ 7 月 4 日 (水)
場 所	青森県八戸市役所, 岩手県遠野市役所, 岩手県紫波町オガールプラザ, 宮城県大河原町役場, 山形県天童市子育て支援施設げんキッズ
相 手 方	・八戸市議会議会事務局庶務課北村課長他 ・遠野市産業部六次産業室阿部室長, 議会事務局佐藤事務局次長他 ・オガール紫波(株)八重嶋取締役 ・大河原町議会議員総務産業常任委員会高橋副委員長, 企画財政課木村課長, 議会事務局佐藤局長他 ・天童市議会赤塚議長, 子育て支援課今田課長
参加議員氏名	藤田政樹, 西川寿夫, 石地宜一, 中野進, 池元勝
目的・内容・成果等	(目 的) 1. 中心市街地活性化計画について 2. 遠野ローカルベンチャー事業の推進について 3. オガールプロジェクト視察研修 (オガール標準コース) 4. デマンド型乗り合いタクシーについて 5. 子育て未来館「げんキッズ」現地視察及び運営などについて
	(内 容) 1. 中心市街地活性化計画の説明、八戸ポータルミュージアム「はっち」、八戸ブックセンター現地視察 2. 地域おこし協力隊の活用事例及び、地域との関わり、効果、これからの展望などを説明 3. 官民連携事業紫波中央駅前都市整備事業「オガールプロジェクト」概要説明 4. デマンド型乗り合いタクシーの成立・運営・今後についての説明 5. 子育て支援施策の説明、げんキッズの現地視察及び運営や今後の展望などについての説明
	(成果等) 1. 既存商店街との関わり、町の作り方、特に撤退した空きテナントや、空き地を有効に活用、企業誘致推進等様々な施策を遂行している。 2. 地域おこし協力隊について、町の課題を解決する、入り口から出口までの道筋を示し、フォローアップする体制が整っていることにより、安心して、地域に飛び込むことができる体制になっている。 3. 町の土地に町の施設を建てるにあたって、普通なら出ていくばかりになるお金を、民間にも負担してもらい、逆にお金の入ってくるスキームを考え実行していた。 4. 市域が狭いことで成り立っていると感じられた、白山市では、エリアを分けて考えれば、実行に移せるのではと考える。 5. 子育て支援日本一を目指す天童市の屋内型遊戯施設は隣接する市や近隣の商業施設とうまいこと連携が取れており、民間の知恵と行政の思いが形になっていました。

支払調書

支出項目	☒ 調査研究費	☐ 広聴費	☐ 資料作成費	☐ 事務所費
	☐ 研修費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 資料購入費	☐ 会派共用費
	☐ 広報費	☐ 会議費	☐ 人件費	☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	2			
実施年月日	平成30年 7月 13日(金)			
使途内容	白山市参画セミナー：白山加賀の魅力・移住体験説明会 出席者：池元（1名） 経費内訳：交通費 ￥28,240 合計： ￥28,240			
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円			
	【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円			

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☒ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 30 年 7 月 13 日 (金)
場 所	ふるさと回帰支援センター (東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 8 階)
相 手 方	・認定NPO法人ふるさと回帰支援センター 高橋公理事長 ・石川県東京事務所 松原公慈参与他 ・石川移住UIターン相談センターILAC 鈴木優子リーダー ・株式会社ぶなの森 代表取締役高峰博保
参加議員氏名	池元勝
目的・内容・ 成果等	(目 的) 1. 白山市が県と取り組む移住政策及びセミナーについての調査
	(内 容) 1. 移住体験説明会への参加 石川県概要・白山市概要・加賀白山短期移住体験についての説明
	(成果等) 1. 移住政策の現在の状況、今後の方向性についての展望を検証

支払調書

支出項目	☒ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	3
実施年月日	平成 3 1 年 2 月 2 1 日 (木)
使途内容	視察：会派一創会 富山県中新川郡舟橋村政視察費 出席者：藤田, 西川, 石地, 中野, 池元 (5名) 経費内訳：往復交通費 ¥4,026 (高速自動車道代, レンタカー保険料, ガソリン代) 食費 ¥1,382 手土産代 ¥788 合計： ¥6,196
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☒ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 31 年 2 月 21 日 (木)
場 所	舟橋村立図書館、舟橋村役場
相 手 方	・舟橋村立図書館 高野 良子館長 ・舟橋村 生活環境課 吉田 昭博課長他 ・舟橋村議会 前原 靖事務局長
参加議員氏名	藤田政樹, 西川寿夫, 石地宜一, 中野進, 池元勝
目的・内容・成果等	(目 的) 1. 全国トップクラスの人口増加率について (園むすびプロジェクト、子育て支援賃貸住宅等整備事業等) 2. 舟橋村立図書館の視察及び現状について
	(内 容) 1. 舟橋村の概要について、富山大学との連携について、舟橋村の地方創生について、モデルエリア（公園・住宅・子育て環境）について説明を受けた後、質疑 2. 図書館設置に至る経緯、理念、概要、運営、現状、問題、課題などの説明を受け質疑懇談の後、施設見学
	(成果等) 1. 住民の意識変革、入札の発注方法、コミュニティプロジェクトのロジカル思考それらを組み立てる基本的なデータ分析方法や、情報収集方法を検証 2. 理念や運営方針、駅に隣接して建設されている特異性についての、利点や問題点、今後の課題などを検証

政務活動費項目別集計表

(単位：円)

議員氏名	池元 勝	平成30年度	No.2
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 広報費 ☐ 会議費	☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費	
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	平成30年4月6日～平成30年5月2日	86,438円	
2	平成30年5月7日～平成30年5月17日	82,758円	
3	平成30年8月21日～平成30年9月22日	93,130円	
4	平成30年10月2日～平成30年11月2日	50,100円	
5	平成30年11月13日～平成30年11月21日	89,320円	
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	合 計	401,746円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	平成30年 5月 1日(火) ～ 5月 2日(水)
使途内容	講習：あなたの質問を画期的に変える集中講座 出席者：大屋, 田代, 中野, 池元（4名） 経費内訳：交通費及び宿泊費 ￥37,538 食費 ￥3,900 講座参加費 ￥45,000 合計： ￥86,438
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____円 × (/) = _____円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 30 年 5 月 1 日 (火) ～ 5 月 2 日 (水)
場 所	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
相 手 方	日本公共経営研究所 代表 宮本 正一氏
参加議員氏名	田代敬子, 大屋潤一, 中野進, 池元勝
目的・内容・ 成果等	(目 的) 1. 質問力アップ 集中4講座 in東京 出席
	(内 容) 1. 質問準備の効果的な方法、議会や委員会での質疑やりとり向上研修、質問のその後の3つのテーマに関する講座を受講。
	(成果等) 1. 議会と執行部との関係性、執行部内部の流れ、質問の組み立て、裏付けの必要性、裏付けの取り方、質問後の手当てなどを修学

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	2
実施年月日	平成30年 5月 9日(水) ～ 平成30年 5月11日(金)
使途内容	会派視察：第9回日本自治創造学会 研究大会等参加 出席者：西川, 藤田, 村本, 石地, 小川, 南, 吉本, 安実, 大屋, 中野, 池元 (11名) 経費内訳：往復交通費及び宿泊代 ￥58,670 大会参加費 ￥15,000 手土産費 ￥746 食費 ￥5,260 交通費 ￥3,082 合計： ￥82,758
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 30 年 5 月 9 日 (水) ～ 平成 30 年 5 月 11 日 (金)
場 所	千葉県君津市DDFF (Dream Drone Flying Field), 衆議院会館, 明治大学アカデミーコモン
相 手 方	千葉県君津市議会 鈴木良次議長, 高橋広一事務局長, 君津市企画制作部 竹内一見副参事他 (株)inetクラウドシステム部 [redacted] 担当課長, [redacted] 氏 内閣官房 まち・ひとしごと創生本部事務局 唐沢剛地方創生総括官他
参加議員氏名	西川寿夫, 藤田政樹, 村本一則, 小川義昭, 石地宜一, 南清人, 吉本史宏, 安実隆直, 大屋潤一, 中野進, 池元勝
目的・内容・ 成果等	(目 的) 1. 企業向け屋外ドローン飛行場“DDFF”視察 2. 内閣官房 まち・ひとしごと創生本部事務局 唐沢剛地方創生総括官による地方創生に関する講義 3. 第10回日本自治創造学会 研究大会出席
	(内 容) 1. ドローンの市政への活用事例報告。実際にドローンを飛行させる体験。ドローン飛行場の整備における課題や問題、活用法などの報告 2. 国の考えとしての、地方創生の必要性、地方創生の枠組み、ライフステージに応じた政策メニュー等。また、各地の実例を交えた手法の享受等。 3. 人生100年時代の人作り革命、これからの日本をどうする、空き家対策と活用策、人口減と対峙する地方議会などの講演を受講
	(成果等) 1. ドローンの市政への活用方法として、プロモーション動画制作や、災害等への活用方法実例を検証。 ドローン飛行場の地域へもたらす効果、飛行場を活用した研修、災害協定などの検証。 白山市でのドローン活用方法（スキー場, 職員向け研修, 農業）の検証 2. 人口動向の地域差、転入超過数などの比較、東京一極集中による問題を確認、検証。地方への人口拡散の必要性和政府の取り組み、地方の果たす役割について指南をいただいた。 3. 人口減少、高齢化、多様化する社会に対する地域デザイン、政府の取り組み等これからの地域づくりの問題・課題を検証

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	3
実施年月日	平成30年 9月22日(土) ～ 平成30年 9月23日(日)
使途内容	研修：木村塾・9月期 地域プロデューサー人財塾 地方創生成功は人にあり！～地域創生 実践人材論～ 参加 出席者：池元（1名） 経費内訳：往復交通費及び宿泊代 ￥70,130 研究会参加費 ￥23,000 合計： ￥93,130
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 30 年 9 月 22 日 (土) ～ 平成 30 年 9 月 23 日 (日)
場 所	日本事業構想研究所
相 手 方	一般社団法人 日本事業構想研究所 代表理事 木村俊昭
参加議員氏名	池元勝
目的・内容・ 成果等	(目 的) 1. 地域プロデューサー人材塾 受講
	(内 容) 1. 地域創生に関する現状分析 情報共有、役割分担、出番創出、事業構想のプロセス研修 地域人財の養成、地域ビジネス創造の研修
	(成果等) 1. 現状分析の手法、現場第一主義のメリットなどを検証 地域の目指す未来を実現するための手法、手順、発想の検証 五感六育、期限は(3+3+6+6)×2回等 地域人財の養成、地域ビジネス創造を具体例などから検証

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	4
実施年月日	平成30年11月 1日(木) ～ 平成30年11月 2日(金)
使途内容	研修：地方議員研究会 あなたの知らない議会のチカラ、 私がうなった質問はこれだ！！セミナー 参加 (一財)エコロジカル・デモクラシー財団の研修及び意見交換 出席者：安実, 中野, 池元 (3名) 経費内訳：往復交通費及び宿泊代 ¥34,610 研究会参加費 ¥10,000 食費 ¥3,330 手土産 ¥2,160 合計： ¥50,100
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 30 年 11 月 1 日 (木) ～ 平成 30 年 11 月 2 日 (金)
場 所	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター、東京工業大学大岡山キャンパス
相 手 方	自治体経営コンサルタント 川本達志, (一財)エコロジカル・デモクラシー財団 土肥真人代表理事, XXXXXXXXXX
参加議員氏名	安実隆直, 中野進, 池元勝
目的・内容・ 成果等	(目 的) 1. 地方議員研究会 議会力及び議員力向上のためのセミナー受講 2. エコロジカル・デモクラシー研修
	(内 容) 1. 地方議員研究会 あなたの知らない議会のチカラ、 私がうなった質問はこれだ！！ セミナーを受講 2. エコロジカル・デモクラシー財団及び、 白山市における自然と社会の関係性についての意見交換
	(成果等) 1. 議会力発揮のための議会の在り方、先進自治体の事例検証。 一般質問の立案・推進方法の検証。 2. エコロジカル・デモクラシー概念の検証、白山市における自然が社会に与えるインパクトについての検証、目に見える化の実践結果を検証、将来的な日本全体における白山市の位置付けの検証

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☒ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	5
実施年月日	平成30年11月20日(火) ～ 平成30年11月21日(水)
使途内容	研修：持続可能な開発目標（SDGs）とまちづくりセミナー 参加 視察：北九州エコタウン事業 視察 出席者：西川, 藤田, 村本, 石地, 小川, 南, 吉本, 安実, 大屋, 中野, 池元 (11名) 経費内訳：往復交通費及び宿泊代 ￥69,960 研究会参加費 ￥15,000 資料費 ￥100 食費 ￥4,260 合計： ￥89,320
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 30 年 11 月 20 日 (火) ～ 平成 30 年 11 月 21 日 (水)
場 所	リファレンス駅東ビル、 北九州エコタウンセンター、西日本オートリサイクル㈱
相 手 方	立命館大学公共政策大学院 教授 久保田 崇氏、 北九州市環境局 環境未来都市推進部 環境産業推進課
参加議員氏名	西川寿夫, 藤田政樹, 村本一則, 小川義昭, 石地宜一, 南清人, 吉本史宏, 安実隆直, 大屋潤一, 中野進, 池元勝
目的・内容・ 成果等	(目 的) 1. 地方議員研究会 持続可能な開発目標 (SDGs) とまちづくりセミナー受講 2. 北九州エコタウン事業視察
	(内 容) 1. 地方議員研究会 持続可能な開発目標 (SDGs) とまちづくりセミナーを受講 2. 北九州エコタウンセンターにてエコタウン事業の概要説明及び構成する一事業所である西日本オートリサイクル㈱工場見学
	(成果等) 1. SDGs をまちづくりにどのように生かすのか事例検証。 SDGs 視点を持った政策への一般質問の立案・推進方法の検証。 2. 北九州市の変遷とエコタウン事業への取り組み検証 エコタウン事業の今後の発展についての検証 白山市版エコタウン構想の検証 産業観光における工場見学の検証

政務活動費項目別集計表

(単位：円)

議員氏名	池元 勝	平成 3 0 年度	No.3
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費		
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	平成31年1月21日	7,200円	
2	平成31年2月25日	46,666円	
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
合 計		53,866円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)
使途内容	平成30年4月1日～平成31年3月31日までの ウェブサイトサーバー管理費 ¥7,200
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】ウェブサイトサーバー管理費 ¥10,800 支出額 按分率 政務活動費相当額 10,800 円 × (2/3) = 7,200 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☒ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 30 年 4 月 1 日 (日) ～ 平成 31 年 3 月 31 日 (日)
場 所	
相 手 方	(株) w a p o n
参加議員氏名	
目的・内容・ 成果等	(目 的) 1. 議員の活動や市政の現状を市民に広く伝える。
	(内 容) ウェブサイトの活用による 1. 活動の報告 2. お問い合わせ
	(成果等) 1. 市民に広く伝えることができた。 2. 市民からの問い合わせに答えることができた。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☒ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	2
実施年月日	平成 3 1 年 2 月
使途内容	市政報告リーフレット（デザイン料込） ¥46,666 (3,000枚×21.6円/単価+消費税 8 % = 70,000)
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】市政報告リーフレット作成代金 70,000円 支出額 按分率 政務活動費相当額 70,000 円 × (2 / 3) = 46,666 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☒ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 広聴費 ☐ 会議費
日 程	平成 31 年 2 月
場 所	
相 手 方	(有) フジタ印刷
参加議員氏名	
目的・内容・ 成果等	(目 的) 1. 議員の活動や市政の現状を市民に広く伝える。
	(内 容) 活動報告を掲載したリーフレットを活用した 1. 活動の報告 2. 質問・答弁の要旨
	(成果等) 1. 市民に広く伝えることができた。 2. 市民の声に答えることができた。

政務活動費項目別集計表

(単位：円)

議員氏名	池元 勝	平成30年度	No.4
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☒ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費		
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	平成30年4月5日～平成30年8月28日	13,000円	
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	合 計	13,000円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☒ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	平成30年 4月 1日(日)～平成31年 3月31日(日)
使途内容	石川県郷友会 平成30年度会費 5,000円 石川インド協会 平成30年度 会費 2,000円 白山市国際交流協会 平成30年度分会費 1,000円 全国災害ボランティア議員連盟石川県支部 平成30年度年間費 2,000円 白山市ロシア協会 平成30年度 年会費 3,000円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

政務活動計画書・報告書

議員氏名 池元 勝



支 出 項 目	☐ 調査研究費 ☐ 広報費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 広聴費 ☒ 会議費
日 程	平成 30 年 4 月 1 日 (日) ～ 平成 31 年 3 月 31 日 (日)
場 所	
相 手 方	石川県郷友会、石川インド協会、白山市国際交流協会、 全国災害ボランティア議員連盟石川県支部、白山市ロシア協会
参加議員氏名	
目的・内容・ 成果等	(目 的) 各種団体との情報・意見交換を行い、市政発展に生かす。 国際交流や、議員の役割の勉強。
	(内 容) 総会やイベント、勉強会に参加する。 現場視察や、事例勉強会などの実施。
	(成果等) 市政発展につながる有意義な意見交換ができた。 また、各種認識、知識を深めた。

政務活動費項目別集計表

(単位：円)

議員氏名	池元 勝	平成 3 0 年度	No.5
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費		
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	平成30年4月25日～平成30年5月8日	59,760円	
2	平成30年4月17日～平成30年11月30日	63,700円	
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
合 計		123,460円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	平成30年 4月～平成31年 3月
使途内容	新聞購入費 59,760円 ・ 公明新聞 (4月分～3月分) 22,644円 ・ 北國新聞朝刊 (4月分～3月分) 37,116円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☐ その他の経費
整理番号 (項目別)	2
実施年月日	平成30年4月～平成31年3月
使途内容	書籍購入費 63,700円 ・アクタス (4月分～3月分) 8,700円 ・地方議員のための役所を動かす質問のしかた 2,400円 ・日本の学童はいく誌 (4月分～3月分) 4,080円 ・デジタル書府太郎 28,000円 ・石川県総合人事録DVD18-19 20,520円
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】 支出額 按分率 政務活動費相当額 _____ 円 × (/) = _____ 円 【一部充当】 政務活動費の一部充当額 _____ 円

政務活動費項目別集計表

(単位：円)

議員氏名	池元 勝	平成30年度	No.6
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 広報費 ☐ 会議費	☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 人件費 ☒ その他の経費	
整理番号	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
1	平成30年5月21日～平成31年4月19日	11,040円	
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
合 計		11,040円	

※支出項目ごとにまとめ、表紙として提出してください。

支払調書

支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 事務所費 ☐ 研修費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費 ☐ 会派共用費 ☐ 広報費 ☐ 会議費 ☐ 人件費 ☒ その他の経費
整理番号 (項目別)	1
実施年月日	平成30年4月～平成31年3月
使途内容	タブレット型端末機通信料 11,040円 ※領収書の原本は事務局に保管 ○タブレット型端末機通信料 (H30年4月～H31年3月) 44,160円/人 市負担分 $44,160 \times 1/2 = 22,080$円 議員負担分 $44,160 \times 1/2 = 22,080$円 { 政務活動分 $22,080 \times 1/2 = 11,040$円 政務活動以外の議員活動分 $22,080 \times 1/2 = 11,040$円 }
領収書記載金額の一部を計上する場合	【按分による支出】タブレット代 22,080円 支出額 按分率 政務活動費相当額 <u>22,080 円</u> $\times (1/2)$ = <u>11,040 円</u>
	【一部充当】 政務活動費の一部充当額 <u> </u> 円